

学校法人中央大学等役員名簿（中大法曹関係）

（順不同・敬省略）

一 学校法人中央大学

◎顧問 堂野達也

◎理事 高橋守雄・松家里明・安原正之

◎監事 松崎勝一

◎評議員会

議長 信部高雄

評議員

阿部三郎・浅香恒久・新井弘二・飯塚信夫・猪股喜蔵
 飯塚正典・市橋千鶴子・岩田豊・大西保・及川昭二
 岡田錫淵・押谷勅雄・川上正俊・木川統一郎・木戸口久治
 岸巖・才口千晴・坂本建之助・設樂敏男・篠原千廣
 菅沼隆志・杉山英巳・鈴木喜三郎・鈴木秀雄・田中慎介
 田宮甫・高橋守雄・高橋勇次・瀧澤國雄・寺口真夫
 中津川彰・繩稚登・西山要・野宮利雄・原秀男
 日野久三郎・深沢守・藤井光春・堀合辰夫・松家里明
 松田昇・三上庄一・森田洲右・安原正之・柳澤義信

二 財団法人 白門奨学会

山本忠義・横山 昭・吉本英雄・若林秀雄

◎理事長 大西 保

◎理事 坂本建之助・市橋千鶴子

◎監事 倉田雅充

◎評議員 石井嘉夫・秋知和憲・深沢 守・高橋守雄・村重慶一

吉岡征雄

◎選考委員会委員

田宮 甫

中央大学学員会役員名簿 (中大法曹推薦)

(十一年三月現在)

名誉会長 堂野達也

会長 大西保

副会長 瀧澤國雄

顧問 内山弘・松井宣

参与 石井一郎・木戸口久治・日下文雄・倉田雅充・小池金市

鈴木秀雄・竹村照雄

常任幹事 猪股喜藏・坂本建之助・設樂敏男・森田洲右

幹事 阿部三郎・安藤章・篠原千廣・信部高雄

鈴木喜三郎・高橋守雄・繩稚登・野宮利雄・藤井光春

安原正之・吉田和夫・若林秀雄

會計監事 杉山英巳

中央大学法曹会役員名簿（平成九・一〇年度）

一、顧問・参与（○新任）

(1) 顧問

小池 金市 瀧澤 國雄

堂野 達也

安原 正之

（東弁）

倉田 雅充 設樂 敏男

信部 高雄

○柳澤 義信

（一弁）

石井 一郎 大西 保

木戸口 久治

坂本 建之助

野宮 利雄

松井 宣

（二弁）

(2)

参与 奥原 喜三郎 小竹 耕

木川 統一郎

日下文 雄

倉田 哲治

児島 平 小林 宏也

笹原 桂輔

鈴木 秀雄

戸田 宗孝

水上 喜景 山本 忠義

（東弁）

岡田 錫淵 梶原 止

竹村 照雄

寺尾 正二

原 秀男

依田 敬一郎 ○吉本 英雄

（一弁）

内山 弘 近藤 三代次

（二弁）

二、幹事（○は常任幹事）

相田 利隆

我妻 真典

秋知 和憲

秋元 修二

浅見 昭一

清見	木戸口久義	川上三郎	金井孝雄	春日寛	海法幸平	奥野善彦	大谷隼夫	大澤一正	海野秀樹	植松功	井上聡	伊藤伴子	市川照巳	石井次治	飯塚孝章	○安藤章	荒井清壽	阿南三千子
久木野利光	木下健治	川瀬仁司	金澤恭男	片岡義弘	加賀美清七	小澤治夫	大辻正寛	大澤成美	榎本逸郎	宇田川忠彦	井上壽男	伊藤まゆ	井手慶祐	石井芳光	飯沼允	安藤貞一	荒井洋一	阿部三郎
草川健	木村晋介	河東宗文	神谷成吉郎	勝野義孝	笠井浩二	小名雄一郎	大西清	太田孝久	榎本峰夫	宇田川濱江	○猪股喜蔵	伊藤文夫	伊藤茂昭	石川秀樹	五十嵐二葉	安藤良一	有坂正孝	阿部正博
楠忠義	木村康定	北村一夫	亀井忠夫	加藤義明	笠原克美	小野紘一	大室征男	太田秀夫	遠藤和夫	内丸義昭	今井勝	稲田寛	伊藤孝雄	石葉泰久	池田桂一	○伊井和彦	有馬幸夫	雨宮眞也
倉田大介	木村美隆	北村忠彦	川勝勝則	金井大三郎	粕谷秀男	小山田辰男	小川信明	○大高満範	○及川昭二	伯母治之	上野廣元	井上勝義	伊東正	石渡光一	池田治	飯田義則	鮎川定徳	新井清志

永松栄司	中村生秀	中陳秀夫	戸崎透	寺井一弘	千葉憲雄	竹原孝雄	高谷圭一	○曾田多賀	○瀬川徹	菅沼隆志	清水洋	設楽達雄	佐藤義行	佐藤正八	○榊原卓郎	小林喜浩	小林明彦	黒岩哲彦
名波倉四郎	中村治郎	中西康晴	内藤貴昭	寺口真夫	塚越豊	田崎信幸	高橋崇雄	高石昌子	関口徳雄	鈴木康洋	白井典子	篠原千廣	真田淡史	佐藤隆男	坂巻國男	小山勲	小林健二	黒須雅博
○繩雅登	中村浩紹	中野博保	中島義勝	寺崎昭義	土田庄一	田堰良三	高橋信	高城俊郎	関口博	鈴木利廣	○白井正明	島田修一	志賀剛一	佐藤真喜夫	桜井公望	○紺野稔	小林元治	厚井乃武夫
新津勇七	中村裕二	中原俊明	中田浩一郎	○天坂辰雄	堤淳一	田中英雄	多賀健三郎	高木國雄	関根靖弘	鈴木修司	白石道泰	島田種次	志沢徹	佐藤勝	佐々木敏行	近藤智孝	小林信明	古賀政治
西込明彦	中山忠男	中村玲子	中田直介	登坂真人	津村政男	千葉宗武	竹内義則	高崎一夫	芹沢博志	須藤正彦	水津正臣	清水紀代志	穴倉秀男	佐藤むつみ	佐瀬正俊	○才口千晴	小林秀正	小杉武生

伊藤忠敬	○飯田数美	青木康国	若林安行	好川弘之	山田八千子	山岸憲司	安田彪	森徹	村田裕	三井一雄	圓山司	松岡靖光	堀合辰夫	○藤井光春	平野雅幸	馬場榮次	長谷川武弘	西村文明
今村敬二	池内稚利	青木一男	脇田輝次	吉澤敬夫	山地義之	山口博	矢田英一郎	森田太三	村田豊	源光信	水野邦夫	○松崎勝一	本間崇	藤井真人	平松暁子	原山庫佳	八戸孝彦	西林経博
○岩田豊	池田達郎	赤井文弥	渡辺徹	○吉田幸一郎	山本剛嗣	山崎哲	矢吹誠	○森田洲右	村田由美子	三羽正人	御園賢治	松嶋英機	本間正浩	藤森茂一	平松和也	平井嘉春	服部大三	二瓶和敏
梅澤和雄	石田裕久	新谷謙一	渡辺務	吉野徹	湯川將	山田俊昭	山川豊	安岡清夫	本島信	○村上昭夫	溝口喜文	松永涉	牧野英之	船戸実	深澤武久	平野智嘉義	服部邦彦	野口和俊
大崎康博	市野澤裕子	安西愈	(東弁 二七四名)	吉原大吉	横山昭	山田茂	山川萬次郎	安田隆彦	百瀬和男	村上徹	溝口敬人	松本泰次	增田彦一	○堀岩夫	福家辰夫	平野大	羽成守	橋本幸一

横	山	守	宮	松	藤	廣	丹	○豐	田	高	鈴	下	佐	今	木	川	加	○大
溝	田	屋	島	尾	本	渡	羽	田	邊	橋	木	山	々	野	村	原	藤	西
高	滋	文	崇	紀	博	鉄	健	泰	勝	正	和	聰	和	昭	史	慎	昭	
至		雄	行	良	光		介	介	巳	則	憲	明	郎	昌	郎		一郎	
吉	山	八	村	○松	藤	深	西	仲	綱	竹	鈴	○白	篠	齋	窪	川	金	翁
川	本	木	下	家	本	澤	坂	居	取	川	木	河	原	藤	木	辺	澤	川
壽	卓	清	憲	里	英	隆		康	孝	忠	喜	由	祐	祐	登	直		雄
純	也	文	司	明	介	之	信	雄	治	芳	久	宏	一	一	志	泰	均	一
葭	山	柳	元	萬	藤	○深	萩	中	寺	田	鈴	○神	柴	齋	神	川	金	萩
葉	本	川	木	羽	本	沢	原	野	本	口	木	洋	田	藤	部	村	澤	原
昌	繁	恒			博			正	吉	邦	則	徹	徹	勝	範	延		静
司	樹	子	徹	了	史	守	平	人	男	雄	佐	男	男	勝	生	彦	優	夫
米	山	矢	森	御	辺	福	羽	奈	遠	田	鈴	杉	島	酒	小	木	加	奥
林	本	部	宿	見	吉	吉	田	良	山	中	木	本	田	井	林	戸	毛	平
和	政	耕	寿	哲	紀		忠	道	信	茂	英	秀	一	伸	美			
吉	敏	三	男	也	男	實	義	博	一郎	夫	夫	夫	彦	夫	智	弘	修	力
															子			
六	山	○山	森	宮	細	藤	平	成	友	田	高	鈴	清	酒	小	木	川	小
田	本	崎	田	崎	田	本	手	富	野	中	橋	江	水	井	屋	元	崎	口
文	隆	源	昌	万	良		啓	安	喜	慎	勇	辰		憲	敏	直	直	隆
秀	幸	三	昭	壽	一	猛	一	信	一	介	次	男	肇	郎	一	樹	人	夫

諸永芳春	向井惣太郎	松田啓	堀内幸夫	播磨源二	西川忠良	中川隆博	千葉昭雄	田中宏	○高橋守雄	猿山達郎	木村雅暢	笠井盛男	○大井勅紀	岩瀬外嗣雄	伊藤圭一	池田眞一郎	相川俊明	○若林秀雄
安井桂之介	村野守義	丸山輝久	本田洋司	藤光巧	根岸清一	○中津靖夫	辻居幸一	○田中美登里	滝田裕	杉井静子	小海正勝	笠井直人	大塚功男	岩本公雄	今泉政信	石井芳夫	藍谷邦雄	渡邊洋一郎
山崎司平	村山幸男	三木茂	榎枝一臣	藤原真由美	根本隆	中村鉄五郎	土井隆	谷直樹	田代則春	○鈴木喜三郎	小林幸夫	門屋征郎	岡田弘隆	上野操	今中美耶子	石川幸吉	新井弘二	
山下清兵衛	○村山芳朗	水嶋幸子	○増田浩千	船越廣	羽尾芳樹	中吉章一郎	栃木敏明	田宮甫	多田武	鈴木誠	駒沢孝	嘉本益巳	尾崎毅	上原康弘	今村健志	石川宏	新井嘉昭	
山田忠男	森誠一	宮山雅行	増田徑子	古山昭三郎	原誠	行方美彦	友部富司	田宮武文	伊達俊二	鈴木雅芳	坂本行弘	川津裕司	○小野道久	遠藤英毅	入倉卓志	石黒竹男	飯畑正男	(一弁 一二二名)

雪下伸松

横井弘明

吉岡讓治

○吉田和夫

吉野純一郎

脇坂治國

渡邊三樹男

(二弁 九七名)

秋山寿延

浅香恒久

一宮なほみ

○井上廣道

○大藤敏

川島貴志郎

北野俊光

小池晴彦

合田悦三

河野信夫

佐々木宗啓

○佐藤歳二

佐藤久夫

○沢田三知夫

嶋原文雄

新海順次

杉山英巳

須藤典明

高木新二郎

高田健一

竹田稔

田中優

田中康郎

田村真

寺尾洋

沼田寛

橋本和夫

林豊

○舟橋定之

綿引穰

○青沼隆之

有田知徳

石川達紘

石黒重徳

石部紀男

井内顕策

伊藤鉄男

岩村修二

○畝本直美

大久保慶一

○太田修

太田文保

奥真祐

小黒和明

笠間治雄

加藤昭

窪田守雄

○栗原惠三

五島幸雄

小林域泰

高野利雄

瀧澤佳雄

千葉雄一郎

徳久正

戸澤和彦

豊嶋秀直

仲田章

西正敏

平尾雅世

堀口勝正

本田守弘

牧野忠

増田暢也

○宮沢忠彦

宗像紀夫

村上康聡

山本修三

横田尤孝

吉田正喜

若狭勝

渡辺登

(檢察庁 四一名)

(裁判所 三〇名)

三、會計監事

大塚 一夫
山田 賢次郎

四、正・副幹事長・事務局長・次長

幹事長	田宮 甫(二弁)
副幹事長	新井 嘉昭(二弁)
〃	横山 昭(東弁)
〃	森田 昌昭(一弁)
〃	橋本 和夫(裁判所)
〃	牧野 忠(檢察庁)
事務局長	諸永 芳春(二弁)
事務局次長	行方 美彦(二弁)
〃	嘉本 益巳(二弁)
〃	村上 昭夫(東弁)
〃	飯沼 允(東弁)
〃	小林 美智子(一弁)
〃	寺尾 洋(裁判所)
〃	千葉 雄一郎(檢察庁)

中央大学法曹会 各種委員会委員名簿 (平成九・一〇年度)

◎委員長

一、人事委員会 (一〇名)

(東 弁) 安原正之・猪股喜蔵・及川昭二・才口千晴

(一 弁) ◎柳澤義信・松家里明

(二 弁) 野宮利雄・石井芳夫

(裁判所) 橋本和夫

(検察庁) 増田暢也

二、会報編集委員会 (一〇名)

(東 弁) 岸 巖・寺口真夫・堀川文孝・荒井清壽

(一 弁) ◎萬羽 了・福吉 實

(二 弁) 伊藤圭一・吉岡讓治

(裁判所) 佐藤 康

(検察庁) 小林城泰

三、会則検討委員会 (一〇名)

(東 弁) ◎浅見昭一・石渡光一・千葉宗武・亀井忠夫

(一 弁) 木戸 弘・佐々木 和郎

(二 弁) 村山 芳朗・井手 大作

(裁判所) 佐藤 康

(検察庁) 五島 幸雄

四、法職教育検討委員会(二七名)

① 法職講座運営委員会委員

(東 弁) 中村 茂八郎

(二 弁) 伊達 俊二

② 司法特設講座担当講師

(東 弁) 才口 千晴・大辻 正寛・西込 明彦

(一 弁) 川村 延彦・酒井 憲郎

(二 弁) 友部 富司

③ 委員

(東 弁) ◎鈴木 康洋・高氏 侖・石井 芳光・黒須 雅博

白井 典子・田中 紘三・浅香 寛・北澤 純一

(一 弁) 神谷 信行・田中 茂・仲居 康雄・守屋 文雄

(二 弁) 山下 清兵衛・山崎 司平・山田 忠男・坂本 行弘

(裁判所) 寺尾 洋

(檢察庁) 太田 修・平尾雅世

五、大学問題委員会(五〇名)

(東 弁) 安原正之・松崎勝一・菅沼隆志・秋知和憲・繩雅登

及川昭二・久木野利光・白井正明・平井嘉春・本間崇

大高満範・曾田多賀・川勝勝則・吉田幸一郎・飯田義則

田堰良三・坂巻國男・井上勝義・佐藤正八・小林元治

小林信明・伊井和彦・圓山司・牧野英之

(二 弁) 岩田 豊・岡田錫淵・荻原静夫・倉田雅充・設樂敏男

信部高雄・田中愼介・豊田泰介・深澤 守・山崎源三

吉本英雄

(三 弁) ◎中津靖夫・新井弘二・大平恵吾・門屋征郎・坂本建之助

高橋守雄・野宮利雄・播磨源二・森 誠一・山下清兵衛

雪下伸松

(裁判所) 星野雅紀・佐藤 康

(檢察庁) 松田 昇・松浦 恂

六、機構改革実行特別委員会(一八名)

(東 弁) 松崎勝一・圓山 司・繩雅 登・奥野善彦・安藤良一

石川秀樹

(一 弁)

荻原静夫・白河浩・飯田数美・神部範生

(二 弁)

◎村山芳朗・石川幸吉・川津裕司・千葉昭雄

(裁判所)

橋本和夫・寺尾洋

(検察庁)

牧野忠・千葉雄一郎

平成一一年度司法特設講座講師名簿（○印新規推薦）

平成一一年三月一〇日現在

法曹論

佐藤 康（裁判官・二三期）

杉山茂久（検察官・二八期）

才口千晴（弁護士・一八期）

小島武司（法学部教授）

司法演習

前期（一一・四・一二）七・三一）

〔司法演習Ⅱ（二年）〕

憲法五名（統治機構）

（五コマ）

1 青木康國（一弁・二九期）一コマ

2 山崎司平（二弁・三一期）一コマ

3 溝口敬人（東弁・三五期）一コマ

4 木村美隆（東弁・三六期）一コマ

5 草薙一郎（東弁・三九期）一コマ

民法一二名（債権総論）

（一五コマ）

1 石井芳光（東弁・一七期）一コマ

2 猿山達郎（二弁・一九期）一コマ

3 村田裕（東弁・二一期）一コマ

4 山田忠男（二弁・二三期）一コマ

- 刑法五名(各論中心)
(八コマ)
- 5 篠原由宏(一弁・二四期)一コマ
 - 6 高石昌子(東弁・三四期)一コマ
 - 7 湯川 将(東弁・三八期)一コマ
 - 8 釘沢知雄(二弁・三九期)二コマ
 - 9 嘉本益巳(二弁・三九期)一コマ
 - ⑩ 土井 隆(二弁・三九期)二コマ
 - 11 滝田 裕(二弁・四〇期)一コマ
 - ⑫ 廣渡 鉄(一弁・四四期)二コマ
 - ① 佐藤 崇(檢察・三三期)二コマ
 - 2 宮崎 万寿夫(一弁・三四期)一コマ
 - 3 伊達 俊二(二弁・三六期)一コマ
 - 4 横井 弘明(二弁・三六期)二コマ
 - 5 嶋田 貴文(一弁・三八期)一コマ
 - 6 平手 啓一(一弁・三九期)一コマ

後期(一一・九・二〇)一・一・一四

〔司法演習I(二年)〕

- 憲法七名(人 権)
(八コマ)
- 1 青木 康國(一弁・二九期)一コマ
 - 2 根岸 清一(二弁・三五期)一コマ
 - 3 中村 裕二(東弁・三九期)二コマ

民法一名(総則)

(一五コマ)

- 4 寺本吉男(一弁・三九期)一コマ
- 5 草薙一郎(東弁・三九期)一コマ
- 6 鈴木秀一(一弁・四〇期)一コマ
- 7 山田明文(二弁・四六期)一コマ
- 1 曾田多賀(東弁・一九期)二コマ
- 2 清水紀代志(東弁・二一期)一コマ
- 3 川村延彦(一弁・二二期)二コマ
- 4 元木徹(一弁・二九期)一コマ
- 5 細田良一(一弁・三一期)二コマ
- 6 高石昌子(東弁・三四期)二コマ
- 7 行方美彦(二弁・三六期)一コマ
- 8 湯川将(東弁・三八期)一コマ
- 9 滝田裕(二弁・四〇期)一コマ
- 10 中野正人(一弁・四〇期)一コマ
- ⑪ 沢野忠(一弁・四〇期)一コマ
- 1 小黒和明(檢察・三〇期)二コマ
- 2 塚越豊(東弁・三一期)一コマ
- ③ 保倉裕(檢察・三三期)一コマ
- 4 辻居幸一(二弁・三五期)一コマ

刑法九名(総論中心)

(一一コマ)

後期(一一・九・二〇)～(一二・一・一四)

〔司法演習Ⅲ(二年)〕

憲法五名(総合)

(五コマ)

- 5 伊達俊二(二弁・三六期)一コマ
- 6 額田みさ子(二弁・三七期)二コマ
- 7 八木清文(一弁・四一期)一コマ
- 8 大西裕(一弁・四一期)一コマ
- 9 松田豊治(一弁・四三期)一コマ

民法一四名(物権)

(一五コマ)

- 1 原誠(二弁・二三期)一コマ
- 2 山崎司平(二弁・三一期)一コマ
- 3 溝口敬人(東弁・三五期)一コマ
- 4 木村美隆(東弁・三六期)一コマ
- 5 真野文恵(二弁・四五期)一コマ
- 1 大辻正寛(東弁・一六期)一コマ
- 2 猿山達郎(二弁・一九期)一コマ
- 3 友野喜一(一弁・二〇期)一コマ
- 4 村田裕(東弁・二一期)一コマ
- 5 杉井静子(二弁・二二期)一コマ
- 6 山田忠男(二弁・二三期)一コマ
- 7 御園賢治(東弁・二三期)一コマ

刑法四名(応用)

(六コマ)

- | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 4 | 3 | ② | 1 | ⑭ | 13 | ⑫ | 11 | 10 | 9 | 8 |
| 川添 | 横井弘 | 佐藤 | 羽成 | 海老原 | 鈴木和憲 | 伯母治之 | 厚井乃武夫 | 河東宗文 | 平松和也 | 宮崎万寿夫 |
| 丈(一弁・四三期) | 明(二弁・三六期) | 崇(檢察・三三期) | 守(東弁・二八期) | 覚(東弁・四四期) | (一弁・四一期) | (東弁・四〇期) | (東弁・四〇期) | (東弁・三八期) | (東弁・三七期) | (一弁・三四期) |
| 一コマ | 二コマ | 二コマ | 一コマ | 一コマ | 一コマ | 一コマ | 一コマ | 一コマ | 二コマ | 一コマ |

会 務 報 告 書

中央大学法曹会事務局長

諸 永 芳 春

一 中央大学法曹会の平成九年五月一六日から平成一〇年五月一三日（本文作成段階二月二三日で以降五月一三日までについては予定されるもの）までの活動の概要は、別紙中央大学法曹会平成九・一〇年度開催行事報告書に記載されていますのでお読みいただきたいと思います。

二 この中央大学法曹会は、田宮甫幹事長、横山 昭、森田昌昭、新井嘉昭、星野雅紀（平成九年度）、橋本和夫（平成一〇年度）、杉山茂久（平成九年度）及び牧野 忠（平成一〇年度）の各副幹事長、諸永芳春事務局長、行方美彦、嘉本益己、村上昭夫、小林美智子、飯沼 允、二瓶和敏、木戸口久義、佐藤 康、寺尾 洋、長井博美及び千葉雄一郎の各事務局次長、大塚一夫会計監事を執行部として、執行部就任中の二年間（一部次長は途中交代あり）、年一回の総会、年四回の常任幹事会・幹事会、毎月一回定例及び臨時の各種委員会および特別プロジェクトチームの活動等を開催実行して、活発に活動して参りました。

三 執行部の目標

幹事長は、本執行部の発足に当たり、「母校中央大学の特に伝統ある法学部の再建のため積極的に提言し、支援

し、関与したい。そのために、中央大学法曹会の一層の拡大と充実をはかり、若手会員の積極的参加を呼びかけ活性化した組織としたい。

具体的措置としては、①中央大学法学部内に中大法律プロフェッショナルセンターを置く。②中央大学法曹会の支部を各都道府県ごとに設置し、会員の拡大をはかる。

①は大学問題委員会において鋭意検討する。②は機構改革委員会を設置し、会則を改正、全国支部設置への呼びかけと、援助協力を担当してもらおう。」などの目標設定と具体的指針を掲げました。

執行部各員は、幹事長の熱意と強力なリーダーシップの下に一丸となって目標達成に協力し、邁進して参りました。

四 広報活動の充実（会報編集委員会・委員長萬羽 了）

右の執行部の目標を法曹会内外に広く理解してもらうために、平成九年度中にタブロイド版「中大法曹ニュース」及び平成一〇年度に本号「中大法曹（一七号）」を発行することとしました。ニュースにおいては、執行部の目標及び活動状況を幹事長、各委員長などが執筆し報告しました。「中大法曹（一七号）」においては、拡大した会員の声を掲載するなど法曹会のこれからの活力の基となるような記事となりました。これらの出版物は法曹会内だけにとどめず広く中大関係者に配布しました。

ニュースの発行は、現執行部の考え及び活動状況を内外に広く理解してもらうために役立ち、「中大法曹（一七号）」の発行は、本執行部の成果の一部をお伝えできると考えております。

五 会員及び幹事の増強並びに会費の会則化（機構改革検討特別委員会及び機構改革実行特別委員会・委員長村山芳朗）

組織・会の活性化には構成員の若返り、新陳代謝が不可欠であるという見地から、会則第五条四項を改正し、幹

事の数を「三百名以内」から「六百名以内」に変更し、倍増した三百名の幹事をそれぞれ各ブロック別に概ね司法修習二〇期以降の会員から人選してもらいました。

会則第四条第一項「本会は中央大学学員で東京都内に住所または勤務場所を有する法曹並びに本会の趣旨に賛同する中央大学学員たる法曹をもって組織する。」を「本会は中央大学学員である法曹をもって組織する。」と改正し、東京都外に住所または勤務先を有する法曹を会員とすることとしました。

これと平行して、現会員以外の全国の中大出身法曹二〇二一名に、全国法曹全てを会員とすること、各都道府県別に分会（ブランチ）をおくこと、会費を徴収すること等の可否についてアンケートを発送したところ、約一割に当たる二〇〇名から回答があり、回答者の多くの方から賛意が寄せられました。その結果全国地方裁判所所在地に分会を設け、全国の分会枠として幹事枠四百名分を増し、幹事合計千名以内とすることにし、会則第五条四「幹事六百名以内」を「幹事千名以内」と改正し、年会費については幹事年額一万円、会員三〇〇〇円と規定しました。

全国の分会は、広島、名古屋、横浜、札幌、浦和、千葉、岩手などにおいて活動が始まりました。機構の改革は、当会の若返り活性化と財政基盤の充実に少なからず寄与したものと考えます。

六 本学出身者の司法試験合格者増に対する短期、中期、長期対策の策定実行（大学問題委員会委員長中津靖夫）

右の各対策について①設備（立地条件を含む）、②教員・学生の質の向上、③受験生増、④受験生の目的意識の強化、⑤総合的かつ効率的な受験指導体制の確率、⑥その他について真剣な討議がなされました。

その結果、短期対策として大学当局（理事長・総長及び学長）あてに次の事項を提言いたしました。

①駿河台会館内に短答式合格者中より最低五〇〇名を収容する教場を確保する。②学校経費より最低二億円を拠出する。③ビデオ等の設備・機器を備える。④受験予備校のカリキュラム及び教材等を購入する。⑤受験指導の能力のあるチューターを確保し、徹底指導するとともに、時給一万元以上支給する。

右の提言は、中央大学平成一一年度予算において、司法試験対策費前年度比、金九六〇〇万円の増額が実現し、執行部目標の一部が実現されるに至りました。

さらには、全国の中央大学法曹会関係者に呼びかけ、テミスを育む会（中央大学関係司法試験受験者を支援する会）を発足させ、受験生を支援することを始めました。テミスを育む会（会長阿部三郎）は当会との協賛で、低廉な費用で一連の択一模擬試験を実施しました。このねらいとするところは、一人でも多くの在学中択一試験合格者を実現し、ひいては在学中合格者の増強に役立て、加えて司法試験離れに歯止めをかけることを目的とするものであります。

七 法職教育の支援充実（法職教育検討委員会委員長鈴木康洋）

法職教育の支援充実のため、当会から法曹論・憲法・刑法・民法などの特設講座、演習について約五〇名の講師を派遣支援しています。在学生に法廷見学（二年間に三回）を実施し、模擬法廷と異なり現実の法廷見学は、非常に有意義なものがあるようです。当委員会では、特別のプロジェクトチームを編成し三年間で司法試験に合格するマニュアルとして「司法試験在学合格マニュアル」を作成しました。新年度入学生に対し無料配布の予定であります。

八 司法試験合格者に対する記念品の授与及び中央大学卒業生に対する法曹会賞の新設

司法試験に合格した後輩に対し、祝意を表し初心をいつまでも忘れないようにしてもらおう記念として、生涯携帯使用できる象牙の印章を授与する内規を新設しました。また学業成績が優秀な卒業生または文化活動に顕著な功績を挙げた卒業生に対し「中央大学法曹会賞」を授与する内規を新設し、平成一〇年度司法試験合格者及び大学卒業生から実行いたしました。

九 中央大学や学会の理事監事などの推薦、講師の派遣などに適正をきすために、定例または臨時に人事委員会

(委員長柳沢義信) を開催し、機構改革については当然会則規則の改正、記念品の授与などには内規の新設が必要となり会則検討委員会(委員長浅見昭一)の議を経て実行して参りました。

十 おわりにこの二年間非力な事務局長に対し格別のご指導、ご協力いただきました田宮幹事長はじめ執行部及び各種委員会委員長らの諸先生に対し心から感謝と御礼を申し上げますと共に、いつの日か中央大学が「法科の中央」として昔日の栄光を復活する日のあることを祈念して筆を置きます。

中央大学法曹会平成九・一〇年度開催行事報告書

自平成 九年五月一六日
至平成一〇年五月二三日
中央大学法曹会事務局

年月日	行 事	摘 要
9・5・16	第4回常任幹事会・幹事会 平成9年度定時総会及び懇親会	於 中央大学駿河台記念館 平成9・10年度幹事・会計監事選任 幹事長・副幹事長・常任幹事互選 事務局長・事務局次長任命
9・5・21	平成9年度第1回執行部会	於 らん月 議題 1 本年度事業・会務執行の基本方針 2 事務局次長の職務分担の件 3 本年度定例執行部会等開催日時決定の件 4 新旧執行部事務引継会・懇親会の件 5 本年度予算案作成の件 6 各種委員会委員人選の件 7 その他
9・6・5	新旧執行部事務引継会・懇談会	於 新橋亭新館
9・6・23	平成9年度第2回執行部会	於 弁護士会館 議題 1 各種委員会開催の件 2 中央大学役員（法曹会出身）との懇談会開催の件 3 比較法研究所との懇談会開催の件 4 予算案説明の件 5 大学問題委員会に対する諮問事項の件 6 機構改革検討特別委員会（仮称）設置の件

9・7・2	日本比較法研究所との懇談会	7 第一回常任幹事会・幹事会及び司法修習生との懇親会開催の件
9・7・11	平成9年度 第1回常任幹事会・幹事会及び 司法修習生との懇親会	於 ホテル海洋 議題 1 各種委員会委員選任の件 2 機構改革検討特別委員会の件 3 平成9年度予算説明の件
9・7・14	各種委員会(第1回) (人事・法職検討・会報編集・会則改正・ 大学問題)	於 弁護士会館 議題 1 各種委員会委員長、副委員長選任の件 2 各種委員会運営の件
9・7・23	中央大学理事との懇談会	於 弁護士会館
9・7・28	機構改革検討特別委員会(第1回)	於 弁護士会館 議題 1 副委員長選任の件 2 諮問事項について
9・8・5	会報編集委員会 (第2回)	於 弁護士会館 議題 1 中大法曹第17号発行について 2 中大法曹ニュース(仮称)発行について
9・8・18	機構改革検討特別委員会正副委員長会議	於 弁護士会館 議題 全国向けアンケート案作成
9・9・4	平成9年度第3回執行部会	於 弁護士会館 議題 1 第1回常任幹事会・幹事会結果報告の件

9・9・18	会則検討委員会(第1回)	於 弁護士会館 議題 1 第一次諮問について
9・9・9	大学問題委員会(第2回)	於 弁護士会館 議題 「中央大学法学部を応援する会」の設立について
9・9・8	法職教育検討委員会(第2回)	於 弁護士会館 議題 1 副委員長選任の件 2 司法特設講座講師の選任の件 3 法廷見学会の件
9・9・4	人事委員会(第2回)	於 弁護士会館 議題 1 今後の方針について
		<p>17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2</p> <p>ホームカミングデー景品寄贈の件 会費決定の件 幹事増員の件 司法試験対策全国集会開催の件 会費徴収強化の件 南甲クラブとの懇談会開催の件 顧問・参与との懇談会開催の件 の件 若手会員(幹事及び幹事外を含む)の意見を聞く会開催の件 法職教育検討委員会との意見交換会開催の件 48期、49期会員調査報告の件 法職教育についての執行部の基本方針の件 法職教育検討委員会担当副幹事長選任の件 法職教育検討委員会担当次長選任の件 各委員会の経過報告等 機構改革検討特別委員会の中間答申承認の件 第2回常任幹事会・幹事会及び忘年懇親会開催の件</p>

9・9・25	会報編集委員会(第3回)	於 弁護士会館 議題 1 中大法曹第17号発行について
9・9・30	機構改革検討特別委員会(第2回)	於 弁護士会館 議題 1 アンケート案について
9・10・3	人事委員会(第3回)	中止
9・10・6	平成9年度第4回執行部会	於 弁護士会館 議題 1 常任幹事会・幹事会について 2 懇親会について 3 機構改革検討特別委員会作成のアンケート案の承認及び 発送について 4 会則検討委員会の第一次答申書承認について 5 法職教育検討委員会、大学問題委員会との三者意見交換 会開催について 6 司法試験特設講座講師のブロック推薦について 7 「中央大学法学部を応援する会」の設立について 8 司法試験合格者贈のための短期対策についての「幹事長 の大学問題委員会メモ」を大学理事者等に対し提言するこ との検討
9・10・8	法職教育検討委員会(第3回)	於 弁護士会館 議題 1 次年度司法特設講師補充者選任の件 2 講師料の件 3 法廷見学実施の件 4 意見交換会実施の件
9・10・13	大学問題委員会(第3回)	於 弁護士会館 議題 1 「大学問題委員会メモ」の件

9・11・4	法廷見学会（法職教育検討委員会）	<p>2 「司法試験受験生（中央大学関係者）を支援する会」 （仮称）設立の件</p>
9・11・4	会則検討委員会（第2回）	<p>於 弁護士会館</p>
9・11・6	法職教育検討委員会（第4回）	<p>於 弁護士会館 議題 1 次年度司法特設講座講師補充者推薦の件 2 法廷見学実施の反省 3 意見交換会実施の再点検の件</p>
9・11・7	人事委員会（第4回）	<p>於 弁護士会館 議題 1 今後の人事日程報告の件 2 中大司法特設講座講師選任の件 3 評議員改選の件</p>
9・11・10	大学問題委員会（第4回）	<p>於 弁護士会館 議題 1 「大学問題委員会メモ」の件 2 司法試験結果の件 3 「司法試験受験生（中央大学関係者）を支援する会」 （仮称）設立の件 4 その他</p>
9・11・12	平成9年度第5回執行部会	<p>於 弁護士会館 議題 1 第二回常任幹事会・幹事会・忘年懇親会の件 2 司法試験受験生（中央大学関係者）を支援する会の設立承認の件 3 会則検討委員会第二次諮問の承認の件 4 幹事長の「大学問題委員会メモ」の報告 5 司法試験合格者（平成9年度）についての報告</p>

9・11・14	会則検討委員会(第3回)	於 弁護士会館 議題 1 幹事候補者選出規定改正の件 2 会費規則制定の件
9・11・21	法職教育についての意見交換会	於 弁護士会館 議題 1 法職教育検討委員会が今なすべきこと 2 司法演習の担当講師から見た法職教育の現状及び今後のあり方 3 法職教育についての大学問題委員会の役割
9・11・25	会報編集委員会(第4回)	於 弁護士会館 議題 1 中大法曹第17号発行について 2 中大法曹ニュース(仮称)発行について
9・11・26	機構改革検討特別委員会(第3回)	於 弁護士会館 議題 1 アンケート結果報告の件 2 分会(ブランチ)の件
9・11・29	司法試験合格者祝賀会	於 中央大学駿河台記念館
9・12・4	人事委員会(第5回)	於 弁護士会館 議題 1 平成10年度司法特設講座講師推薦について
9・12・5	平成9年度 第2回常任幹事会・幹事会及び忘年懇親会	於 スクワール麹町 議題 1 会則改正及び規則制定の件 2 司法特設講座講師推薦の件 3 会務報告・会計報告・委員会報告
9・12・9	大学問題委員会(第5回)	於 弁護士会館 議題 1 中央大学総合企画委員会第二次答申(案)について

10・1・26	10・1・19	10・1・16	10・1・16	10・1・10	9・12・25	9・12・10
機構改革実行特別委員会(第1回)	大学問題委員会(第6回)	平成9年度第6回執行部会	人事委員会(第6回)	司法特設講座担当講師の懇親会	会報編集委員会(第5回)	法職教育検討委員会(第5回)
於 弁護士会館 議題 1 委員長及び副委員長選任の件 2 委員会開催期日決定の件 3 幹事長諮問(プランチ結成協賛)の件	於 弁護士会館 議題 1 中央大学総合企画委員会第二次答申(案)について 2 「司法試験受験生(中央大学関係者)を支援する会」の名称について	於 まつ井 議題 1 第2回常任幹事会・幹事会及び忘年懇親会の結果報告の件 2 各委員会の経過及び次回予定報告の件 3 司法特設講座担当講師間の意見交換会経費一部負担の件 4 その他	於 弁護士会館会議室 議題 1 学校法人中央大学関係人事の件 2 中央大学学生会関係人事の件 3 その他法人及び学生会人事の件	於 なた万賓館 議題 1 中大法曹ニュースについて 2 中央大学法曹のテーマについて	於 弁護士会館 議題 1 平成10年度司法特設講座講師推薦の件 2 司法特設講座担当講師間の意見交換会の件	

10・2・27	機構改革実行特別委員会(第2回)	於 弁護士会館会議室 議題 1 中大法曹全国化協賛について
10・2・18	法職教育検討委員会(第6回)	於 弁護士会館 議題 1 平成10年度司法特設講座講師推薦の件
10・2・17	会報編集委員会(第7回)	於 弁護士会館会議室 議題 1 ニュースについて 2 中大法曹のテーマについて
10・2・16	大学問題委員会(第7回)	於 弁護士会館会議室 議題 1 中央大学総合企画委員会第二次答申(案)について 2 「司法試験受験生(中央大学関係者)を支援する会」の名称について 3 法学部夜間部改廃問題について
10・2・12	平成9年度第7回執行部会	於 弁護士会館会議室 議題 1 第3回常任幹事会・幹事会及び懇親会開催の件 2 各委員会報告 3 その他
10・2・5	人事委員会(第7回)	於 法曹会館 議題 1 学校法人中央大学関係人事の件 2 中央大学学員会関係人事の件 3 法職講座運営委員会委員推薦の件 4 司法特設講座客員講師推薦の件
10・1・30	会報編集委員会(第6回)	於 弁護士会館会議室 議題 1 ニュースについて 2 中大法曹のテーマについて

10・3・5	人事委員会(第8回)	2 ランチ結成状況報告について
10・3・6	平成9年度第8回執行部会	於 弁護士会館会議室 議題 1 大学評議員、(財)白門奨学会役員、学会役員及び学 員会協議員の改選に伴う推薦人事の件 2 中央大学理事、理事長、常務理事、監事などの推薦の件 3 法職講座運営委員会委員推薦の件 4 司法特設講座客員講師推薦の件
10・3・9	大学問題委員会(第8回)	於 弁護士会館会議室 議題 1 中央大学総合企画委員会第二次答申(案)について 2 「司法試験受験生(中央大学関係者)を支援する会」の 名称について 3 法学部夜間部改廃問題について
10・3・17	会報編集委員会(第8回)	於 弁護士会館会議室 議題 1 中大ニュースについて 2 中大法曹のテーマについて
10・3・17	法職教育検討委員会(第7回)	於 弁護士会館会議室 議題 1 平成10年度司法特設講座講師推薦の件 2 大学当局、講座担当講師、受講学生等よりのアンケート の件 3 法廷見学の件 4 大学側と担当講師の意見交換会及び懇談会

10・4・21	10・4・21	10・4・18	10・4・17	10・4・15	10・4・6	10・3・27	10・3・26
会報編集委員会(第9回)	機構改革実行特別委員会(第4回)	大学問題委員会(第9回)	法職教育検討委員会(第8回)	平成9年度第9回執行部会	人事委員会(第9回)	平成9年度 第3回常任幹事会・幹事会	機構改革実行特別委員会(第3回)
於 弁護士会館会議室	於 弁護士会館会議室 議題 1 ブランチ結成状況報告について	於 弁護士会館会議室	於 中央大学駿河台記念館 議題 1 法廷見学日程について 2 大学当局、講座担当講師、受講生等に対するアンケートについて 3 大学当局、担当講師、当委員会の意見交換会	於 弁護士会館会議室 議題 1 定時総会及び懇親会かいさいの件 2 各委員会報告 3 その他	於 弁護士会館会議室 議題 1 中央大学理事、理事長、常務理事、監事などの適任者推薦の件	於 弁護士会館講堂 議題 1 中央大学法曹会幹事(増員分)選任の件 2 人事案件 3 会務報告・会計報告・委員会報告	於 弁護士会館会議室 議題 1 ブランチ結成状況報告について 2 今後の活動について

10・5・20	10・5・19	10・5・14	10・5・12	10・5・7	10・5・6
法職教育検討委員会(第9回)	会報編集委員会(第10回)	平成9年度 第4回常任幹事会・幹事会 平成10年度定時総会及び懇親会	機構改革実行特別委員会(第5回)	大学問題委員会(第10回)	人事委員会(第10回)
於 弁護士会館会議室 議題 1 司法演習アンケートに関して	於 弁護士会館会議室 議題 1 「中大法曹」の編集方針について	於 スクワール麹町 議題 1 会則改正の件 2 中央大学法曹会幹事(増員分)選任の件 3 中大テミスを育む会設立の件 4 決算、予算承認の件 5 司法試験合格者記念品授与の件 6 優秀卒業生に法曹会賞授与の件 7 全国ブロック設立状況報告 8 会務報告・委員会報告	於 弁護士会館会議室 議題 1 ブランチ結成状況報告について	於 弁護士会館会議室 議題 1 司法試験合格者増のための対策について 2 キャンパス整備に関する基本計画及び財政企画について 3 夜間部問題について 4 中央大学評議員会の大学側改正案について	於 弁護士会館会議室 議題 1 中央大学学生会会長候補者、副会長候補者及び幹事・会計監事・協議員候補者の選考委員選任の件 2 常任理事推薦の件 3 その他

10・7・7	平成10年度第2回執行部会	10・7・6	大学問題委員会(第1回)	10・6・17	法職教育検討委員会(第10回)	10・6・16	会報編集委員会(第11回)	10・6・11	平成10年度第1回執行部会	10・6・10	法廷見学会(法職教育検討委員会)
於 弁護士会館会議室	於 弁護士会館会議室 議題 1 司法試験合格者増のための中期、長期の各対策 2 中央大学評議員推薦人数について	於 中央大学駿河台記念館 議題 1 法廷見学会実施報告 2 次年度司法特設講座講師推薦等について 3 司法試験マニュアル(仮称)プロジェクト小委員会第1回委員会報告 4 法職講師と大学当局(若手教師)との懇談会について	於 弁護士会館会議室 議題 1 「中大法曹」の編集方針について	於 弁護士会館会議室 議題 1 大学問題委員会への諮問の件 2 本年度各種委員会開催日程の件報告 3 中大法曹選任評議員候補予定者推薦の件報告 4 中大法曹選任評議員選考委員会委員選任の件報告 5 中大生のための司法試験受験マニュアルの件 6 平成10年度第1回常任幹事会・幹事会及び修習生歓送会の件	2 法廷など見学会について 3 司法特設講座講師推薦について 4 中大生のための司法試験マニュアル小委員会委員委嘱について						

	<p>10・7・7</p> <p>人事委員会(第11回)</p>	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 常任幹事会・幹事会開催について 2 札幌支部設立状況の件 3 法職教育検討委員会若手プロジェクトチームの活動状況の件
<p>10・7・8</p>	<p>中大テミスを育む会 管理・企画委員会(第1回)</p>	<p>於 弁護士会館会議室</p> <p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 大学評議員、学員会役員などの改選に伴う推薦人事結果報告の件 2 常務理事推薦の件 3 中央大学基本規定改正の件
<p>10・7・10</p>	<p>平成10年度 第1回常任幹事会・幹事会</p>	<p>於スクワール麹町</p> <p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 司法試験合格者に対する象牙印鑑等内規制定の件 2 中大テミスを育む会報告 3 会務報告・会計報告・委員会報告
<p>10・7・13</p>	<p>機構改革実行特別委員会(第6回)</p>	<p>於 弁護士会館会議室</p> <p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 幹事長諮問の件 2 各地分会の活性化の方策の件 3 札幌分会の設立経過の報告 4 分会設立の件
<p>10・7・14</p>	<p>法職教育検討委員会(第11回)</p>	<p>於 中央大学駿河台記念館</p> <p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 プロジェクト小委員会活動報告について 2 本学法学部3年次・4年次生対象「専門講座」(民法特殊講義)設置の可否について 3 本学夜間部司法演習講座設置の可否及び「法職講座」受講に向けた「時間帯」などの改善策について

10・7・22	民法・司法演習(民法)担当者との懇談会	於 中央大学駿河台記念館 議室 法学部における「民法」教育について	4 「中大テミスを育む会」運営・企画委員会よりの要望書の取扱いについて
10・9・1	大学問題委員会(第2回)	於 弁護士会館会議室 議題 1 幹事長諮問事項(評議員の人数)について 2 大学改革に関連する施設、設備の整備について 3 中大テミスの会の活動状況について	
10・9・1	人事委員会(第12回)	於 弁護士会館会議室 議題 1 常任理事候補推薦の件 2 評議員定数問題の件 3 商議員の定数配分問題の件	
10・9・3	機構改革実行特別委員会(第7回)	中止	
10・9・8	中大テミスを育む会 運営企画委員会(第2回)	於 弁護士会館会議室	
10・9・9	会則検討委員会	於 弁護士会館会議室	
10・9・14	南甲倶楽部との懇親会	於 弁護士会館会議室	
10・9・17	法職教育検討委員会(第12回)	於 弁護士会館会議室 議題 1 プロジェクト小委員会活動経過報告について 2 「専門講座」(民法特殊講座)設置問題について 3 本学夜間部司法演習講座設置の件及び「法職講座」受講に関する時間帯等の改善策 4 「中大テミスを育む会」	

10・10・21	10・10・13	10・10・8	10・10・7	10・10・6	10・10・5	10・9・30
会報編集委員会(第12回)	中央大学常任理事、中央大学 大学院法学研究科委員長を囲んでの 意見交換会	法職教育検討委員会(第13回)	中大テミスを育む会 運営・企画委員会(第3回)	平成10年度第3回執行部会	大学問題委員会(第3回)	人事委員会(第13回)
於 弁護士会館会議室	於 銀座 らん月	於 弁護士会館会議室 議題 1 プロジェクト小委員会報告 2 「専門講座」(民法特殊講義) 設置問題について 3 法廷等見学会実施について 4 本学夜間部司法演習講座設置の件及び「法職講座」受講 に関する時間帯などの改善策 5 法職講座「司法演習」に関するアンケート調査結果 6 司法特設講座講師推薦問題について 7 司法演習担当講師懇談意見交換会について	於 弁護士会館会議室	於 弁護士会館会議室	於 弁護士会館会議室 議題 1 幹事長諮問事項(評議員の人数)について 2 中央大学総合企画委員会第二次答申案について	於 弁護士会館会議室 議題 1 常任理事候補推薦の件 2 評議員定数問題の件 3 商議員の定数配分問題の件
						5 司法演習アンケート調査結果報告書について

10・11・30	10・11・20		10・11・19	10・11・17	10・11・10	10・11・10	10・11・9	10・11・4	
大学問題委員会(第4回)	中大テミスを育む会運営・企画委員会		法職教育検討委員会(第14回)	会報編集委員会(第13回)	機構改革実行特別委員会(第8回)		人事委員会(第14回)	平成10年度第4回執行部会	法廷見学会(法職教育検討委員会)
於 弁護士会館会議室 議題 1 幹事長諮問事項(評議員の人数)について 2 中央大学総合企画委員会第二次答申案について	於 弁護士会館会議室	於 弁護士会館会議室 議題 1 プロジェクト小委員会報告 2 法廷見学会実施報告 3 「専門講座」設置問題について 4 本学夜間部司法演習講座設置の件及び「法職講座」受講に関する時間帯等の改善問題について 5 司法演習担当講師懇談意見交換会について	於 弁護士会館会議室 議題 1 中大法曹について	於 弁護士会館会議室 議題 1 各地分会の現状報告	於 弁護士会館会議室 議題 1 常任理事候補推薦の件 2 「選任評議員推薦枠・数検討委員会委員」推薦の件 3 学員講師推薦委員会委員推薦の件	於 弁護士会館会議室	於 弁護士会館会議室	議題 1 中央大学法曹について	

11・1・22	11・1・19	10・12・17	10・12・10	10・12・8	10・12・5	10・12・4	10・12・3	10・12・3
人事委員会(第16回)	会報編集委員会(第14回)	中央大学体育会忘年総会	法職教育検討委員会(第15回)	南甲倶楽部との懇親会	日本比較法研究所創立五〇周年記念	平成10年度 第2回常任幹事会・幹事会及び忘年懇親会	人事委員会(第15回)	機構改革実行特別委員会(第9回)
於 弁護士会館会議室 議題 1 後任理事長候補推薦の件 2 後任常任理事候補推薦の件	於 弁護士会館会議室	於 駿河台記念館	於 弁護士会館会議室 議題 1 司法演習担当講師代表者との懇談・意見交換会の件 2 法職講座「司法演習」に関するアンケート調査の件	於 銀座 高松	於 駿河台記念館	於 スクワール麴町 議題 1 司法試験対策費支出の件 2 司法特設講座講師推薦の件 3 会務報告・会計報告・委員会報告	於 弁護士会館会議室 議題 1 後任常任理事候補推薦の件 2 後任理事長候補の件 3 理事監事の再任の件 4 ブロック会の意見聴取の件 5 選任評議員推薦枠・数検討委員会における法曹会の意見集約の件 6 平成11年度司法特設講座担当講師推薦の件	中止

11・3・2	機構改革実行特別委員会(第11回)	中止
11・3・1	大学問題委員会(第6回)	於 弁護士会館会議室
11・2・24	中大テミスを育む会 企画運営委員会	於 弁護士会館会議室
11・2・24	南甲倶楽部との意見交換会	於 銀座らん月
11・2・23	平成10年度第6回執行部会	於 弁護士会館会議室
11・2・18	人事委員会(第18回)	於 弁護士会館会議室
11・2・16	会報編集委員会(第15回)	於 弁護士会館会議室
11・2・3	人事委員会(第17回)	於 弁護士会館会議室 議題 1 後任理事長候補推薦の件 2 法職講座運営委員選任の件 3 後任常任理事候補推薦の件
11・2・2	機構改革実行特別委員会(第10回)	中止
11・2・1	大学問題委員会(第5回)	於 弁護士会館会議室
11・1・28	中大テミスを育む会企画・運営委員会	於 弁護士会館会議室
11・1・25	平成10年度第5回執行部会 (執行部と委員会委員長との新春懇親会)	於 銀座「らん月」 3 理事・監事再任の件 4 白門奨学会評議員推薦の件 5 白門奨学会選考委員会委員推薦の件

11・3・2	人事委員会（第19回）	於 弁護士会館会議室
11・3・24	人事委員会（第19回）	於 弁護士会館会議室
11・3・25	平成10年度 第3回常任幹事会・幹事会	於 法曹会館
11・4・1	大学問題委員会（第7回）	於 弁護士会館会議室
11・4・15	平成10年度第7回執行部会	於 弁護士会館会議室
10・5・13	平成10年度 第4回常任幹事会・幹事会 平成11年度定時総会及び懇親会	於 スクワール麹町

1998年10月30日
法職事務室

平成10年度 司法試験第二次試験大学別合格者数（最終）

（単位・人）

順位	大学名	本年度	平成 9年度	平成 8年度	平成 7年度	平成 6年度
①	東京大学	213 ()	188 ()	181 ()	166 ()	161 (60)
②	早稲田大学	117 ()	99 ()	108 ()	104 ()	121 (8)
③	慶應義塾大学	91 ()	67 ()	71 ()	61 ()	55 (9)
④	京都大学	73 ()	86 ()	76 ()	74 ()	66 (31)
⑤	中央大学	68 (9)	76 (7)	57 (4)	87 (5)	88 (6)
⑥	一橋大学	31 ()	33 ()	34 ()	21 ()	32 (3)
⑦	同志社大学	26 ()	11 ()	10 ()	22 ()	15 (0)
⑧	大阪大学	20 ()	15 ()	20 ()	16 ()	23 (8)
⑨	東北大学	19 ()	11 ()	10 ()	8 ()	10 (0)
⑩	上智大学	18 ()	15 ()	16 ()	10 ()	12 (1)
⑪	明治大学	17 ()	15 ()	15 ()	28 ()	20 (0)
⑫	九州大学	14 ()	13 ()	16 ()	11 ()	7 (0)
⑫	神戸大学	14 ()	10 ()	8 ()	12 ()	9 (3)
⑭	名古屋大学	11 ()	9 ()	13 ()	15 ()	9 (3)
	その他	80 ()	98 ()	89 ()	103 ()	112 (4)
	合計	812 ()	746 ()	734 ()	738 ()	740 (133)
	本学の占める割合	8.37%	10.19%	7.77%	11.79%	11.89%

（注）1. ()内の数字は、内数で在学学生を示す。ただし平成7年度の論文式試験より公表されていない。

平成10年度 I 種試験 出身大学別合格者数一覧
(10人以上)

(単位：人)

大 学 名	10年度合格者数	9年度合格者数
東 京 大 学	3 4 1	3 4 2
京 都 大 学	1 3 5	1 5 8
早 稲 田 大 学	6 5	7 8
北 海 道 大 学	5 9	6 0
慶 應 義 塾 大 学	5 7	5 4
東 北 大 学	5 5	5 5
東 京 工 業 大 学	4 6	5 6
名 古 屋 大 学	4 2	4 0
九 州 大 学	4 0	4 3
大 阪 大 学	3 8	3 6
筑 波 大 学	2 2	3 6
一 橋 大 学	2 1	9
中 央 大 学	2 1	2 5
東 京 理 科 大 学	2 1	1 9
神 戸 大 学	1 7	2 1
千 葉 大 学	1 5	1 3
同 志 社 大 学	1 2	1 9
東 京 農 工 大 学	1 1	2 1

平成10年度Ⅱ種試験 出身大学別合格者数
(50人以上)

(単位：人)

大 学 名	合 格 者 数	9 年 度 合 格 者 数
* 中 央 大 学	235	216
* 日 本 大 学	226	214
* 早 稲 田 大 学	219	194
* 立 命 館 大 学	216	169
* 明 治 大 学	168	197
北 海 道 大 学	155	104
* 同 志 社 大 学	141	159
九 州 大 学	140	125
広 島 大 学	127	112
岡 山 大 学	124	129
* 関 西 大 学	118	100
* 法 政 大 学	114	134
東 北 大 学	111	116
金 沢 大 学	95	71
* 関 西 学 院 大 学	92	75
神 戸 大 学	90	85
琉 球 大 学	90	99
名 古 屋 大 学	86	101
大 阪 大 学	83	75
熊 本 大 学	83	64
千 葉 大 学	80	61
* 北 海 学 園 大 学	77	84
新 潟 大 学	73	71
大 阪 市 立 大 学	71	52
愛 媛 大 学	69	69
* 慶 應 義 塾 大 学	68	70
筑 波 大 学	61	55
* 青 山 学 院 大 学	61	51
福 島 大 学	58	70
* 立 教 大 学	58	63
* 福 岡 大 学	57	67
埼 玉 大 学	56	51
京 都 大 学	56	49
* 専 修 大 学	51	50
* 東 京 理 科 大 学	51	45
* 東 洋 大 学	51	59
鳥 取 大 学	50	41

(注) *印は、私立大学を示す。

編集後記

本号第一部は、前号に引き続いての「司法試験」問題ですが、本号では、試験戦線の現場からの「司法試験対策」を中心課題として取り上げました。

このままでは、我が中大は、日本経済と同様、デフレスパイラルで、奈落の底に落ち込むのではないかとの危機感が会員にみなぎっているからです。

昭和二六年から昭和四五年までの間、二〇年間も連続トップで有り続け、そのことが我々の誇りであり、自信の源であったのでありますが、今日の惨状を招いた原因はどこにあるのでしょうか。

その原因を探究するには、先ず司法試験の現状を正しく認識する必要があります（敵を知り、己を知れば百戦危ふからず）。

この為に、合格直後の修習生を中心とした座談会を開催し、更に、法職講座で長年受験指導に携わって来られた阿部 鋼君から「抜本改革四ヶ年計画」を執筆して頂きました。

その結果、当然のこと乍ら、予備校問題において対策を立てることは出来ないとの認識を持つに至りました。

中大がトップを続けていた当時は、受験指導の機関は

中大学研連のみと言ってよい状態であり、これが中大トップの原動力となっていたのでありますが、油断している間に予備校に取ってかわられた結果が、今日の状態と言ってよいのではないのでしょうか（奢る平家久しからず）。

要は、中大学研連が予備校に負けたということですが。我々の年代では、予備校の指導方法や教育内容は分かります（老いては子に従え）。

したがって、今後の対策は、予備校経験がある若い人達を中心となり、積極的に予備校の優れた点を取り入れ、これと中大学研連等に存在するノウハウとを結合させることによって、予備校に優る指導体制を確立する以外にはトップへの返り咲きは有り得ないでしょう（勇将のもとに弱卒なし）。

その道は、箱根駅伝の優勝より難しいでしょう。

二〇年かけて落ちたのですから、二〇年かけて回復する位の息の長い努力が必要となるでしょう（臥薪嘗胆）。

先ずは、正しい現状認識に立って、その上で法職講座運営委員会及び阿部 鋼君が訴えているように持てる力を結集することが大切でしょう（三本の矢）。

これは、巻頭言で阿部先生が「有機的・組織的、且つ一体的な教育の姿が見て取れないのが残念である。中心軸となるのが、看不られるのである。」と述べておられるところであり、松家学研連委員長「炎の塔」に通

ずるものであります。

中大法曹会としては、法職講座運営委員会及び学研連を中心とする全国一の指導體制の確立を目指し、強力にバックアップして行こうではありませんか。

第二部は、会則の変更により、会員が全国規模に拡大しましたので、各地の新会員からのお便りを頂くことにしました。

予定より少数となりましたが、皆さんそれぞれのお立場で、仕事に家庭生活に充実した日々を過ごされている様子がよく分かり、楽しい内容になったと思っておりますが、いかがでしょうか。

末筆となりましたが、ご多忙中、ご執筆頂きました方々に厚くお礼申し上げます。

(編集委員会委員長 萬羽 了)

中大法曹 第十七号

平成二十一年五月五日 印刷

(非売品)

平成二十一年五月二十日 発行

発行人 田宮甫

編集人 萬羽了

発行所 中央大学法曹会

印刷所 株式会社高千穂印刷所

東京都板橋区向原二一〇一〇

電話(三九五六)六五五〇(代)